

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成27年10月1日(2015.10.1)

【公表番号】特表2014-531765(P2014-531765A)

【公表日】平成26年11月27日(2014.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-065

【出願番号】特願2014-531872(P2014-531872)

【国際特許分類】

H 01 G 11/14 (2013.01)

H 01 G 11/78 (2013.01)

H 01 G 9/12 (2006.01)

【F I】

H 01 G 11/14

H 01 G 11/78

H 01 G 9/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月12日(2015.8.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

電極及び電解質を保持するための電気化学的二重層キャパシタのケースにおいて、前記ケースが、

空洞を有するハウジング、

前記ハウジングに結合されて前記空洞とともに液密貯槽を形成するキャップ部、

前記ハウジングまたは前記キャップ部の1つ以上に組み込まれた複数の端子であって、前記電極に電気的に結合されるように適合される複数の端子、

及び

前記ハウジングまたは前記キャップ部の一方に組み込まれた圧力追従メンブラン、を備えることを特徴とするケース。

【請求項2】

前記圧力追従メンブランが、保持リングに結合された弾性バリアシートを含むことを特徴とする請求項1に記載のケース。

【請求項3】

前記圧力追従メンブランが前記ハウジングまたは前記キャップ部の一方の局所的薄化部であることを特徴とする請求項1に記載のケース。

【請求項4】

前記ハウジングまたは前記キャップ部の一方に組み込まれ、前記液密貯槽と流体が通じている、圧力調整弁をさらに備えることを特徴とする請求項1から3いずれか1項に記載のケース。

【請求項5】

電気化学的二重層キャパシタのための圧力監視システムにおいて、

液密貯槽を有するケース、

前記ケースに組み込まれた圧力追従メンブランであって、前記液密貯槽内部の流体圧力に応答して撓む圧力追従メンブラン、

及び

前記圧力追従メンブランの撓みを測定するように適合された変位測定デバイス、  
を備えることを特徴とするシステム。